

請求資料：国際平和推進費の金額とその内訳（3か年分）

市民の皆様とともに進めた幅広い国際交流活動の実績が認められて、昭和62年に国際連合からピースメッセンジャーの認定を受けたことを踏まえ、本市では、国際交流、国際協力、多文化共生の幅広い取組を通じて国際平和へ貢献しています。

平成30年6月に制定された「横浜市国際平和の推進に関する条例」の趣旨を踏まえ、平和の大切さについて市民理解を深めるため、横浜国際協力センターに入居する国際機関等とも連携しながら平和啓発事業を実施しています。

国際平和関連事業費の決算額（3か年分）

単位：千円

事業名	事業内容	令和4年度	令和5年度 (前年度比)	令和6年度 (前年度比)
国際協力推進事業	横浜国際協力センターの 維持管理及び入居国際機 関の活動支援	174,834 千円	121,224 千円 (△53,610 千円)	182,851 千円 (61,627 千円)
国際平和推進事業	国際平和講演会の開催や 市民団体と連携した平和 啓発等	10,407 千円	10,638 千円 (231 千円)	11,222 千円 (584 千円)

《5年度から6年度における主な増減理由》

- ・国際協力推進事業…ITT0 理事会(※)開催年による増

※横浜市での理事会開催は隔年

請求資料：平和講演会の開催実績と参加人数（3か年分）

平成30年6月に制定された「横浜市国際平和の推進に関する条例」の趣旨を踏まえ、平和の大切さについて市民理解を深めるため、平和啓発事業のひとつとして、国際平和講演会を実施しています。

平和講演会の開催実績と参加人数（3か年分）

年度	開催日	内容	登壇者	参加人数
R 4	10/29	講演会「世界の難民と UNHCR の支援～誰でも、どこでも、いつでも、安全を求める権利を～」	ナッケン鯉都（りつ）氏 国連難民高等弁務官事務（UNHCR） 駐日首席副代表	145 名
R 5	12/2	①講演会「次代を担う若者が考える平和、そして実現への取組」 ②ワークショップ「平和実現をウェルビーイングから考える」 ③パネル展	①戸田隆夫氏 （Forum2050 代表、元 JICA 上級審議役）、永遠瑠マリールイズ氏、 横浜市内の中学生 9 名 ②渡邊淳司氏 （NTT 上席特別研究員）	103 名
R 6	8/25	①映画上映「荒野に希望の灯をともし」 ②パネルディスカッション	①－ ②谷津賢二氏（映画監督）、星槎学園 高等学校の生徒 4 名、戸田隆夫氏 （Forum2050 代表、元 JICA 上級審議役）	170 名